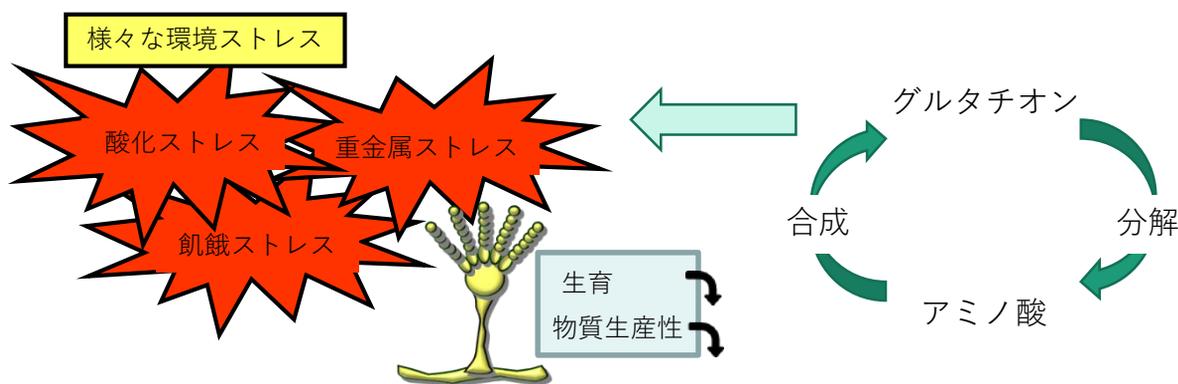


麹菌における グルタチオン代謝関連遺伝子発現

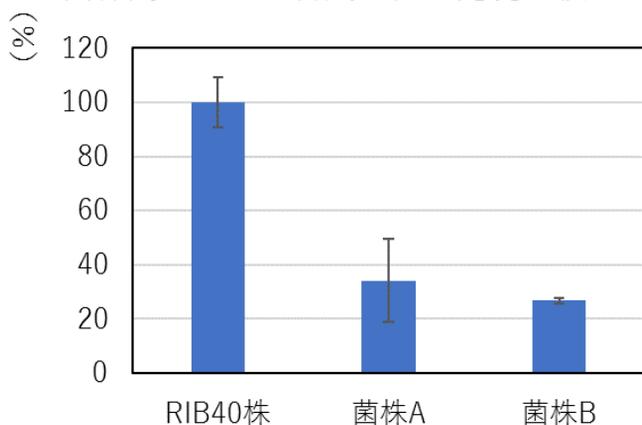
成果の特徴

- グルタチオンはチオール基を有するトリペプチドで、その生理的役割は酸化ストレスを含む様々なストレス耐性に関与しており、菌体の生長に影響を及ぼすことが知られています。麹菌におけるグルタチオン蓄積に対する知見の収集を行っています。



グルタチオン生産の強化による、高ストレス耐性菌株の作出

菌株間における合成遺伝子発現比較



麹菌におけるグルタチオン蓄積に関与していると考えられる合成酵素遺伝子をはじめ、代謝に関連していると考えられる様々な遺伝子発現の検討等を行っています。

成果の活用

本研究成果は、醸造食品製造分野での貢献が期待されます。

関連文献

[Ryota Hattori](#), Sawaki Tada, Mayumi Matsushita-Morita, Satoshi Suzuki and Ken-Ichi Kusumoto JARQ. 52(4), 301-305. (2018)